竹田市

第３期 総合戦略 基本目標・施策KPI達成状況（令和７年度）

資 料 １

基本目標Ⅰ　　誰もが集まりたくなる魅力的でいきいきとしたまち

	基本的方向 施策方針 個別目標　等	具体的施策 基本的施策 実施事業　等	基本目標・重要業績評価指標（KPI） 指標名	基準値	基準年度	担当課	令和７年度 実績値	数値	目標値	目標年度	目標達成率	備考（R7年度説明）
1	数値目標	市外への転出超過数の削減	転出超過数　（人）	138	Ｒ５	まち未来推進課	74	単年度	123	Ｒ９	426.7%	※基準値を0%、目標値を100%とした場合
2		観光入込客数総数の増加	観光入込客数総数　（人）	2,830,000	Ｒ５	観光プロモーション課	2,908,516	単年度	3,000,000	Ｒ９	97.0%	
3	（１） 移住の推進、住環境整備をはじめとする定住促進	①移住を促進させる支援体制の充実 ②定住促進のための住環境整備 ③様々な分野、地域のひとのつながりによる関係人口の創出	空き家バンクへの物件登録数　（件）	33	Ｒ５	まち未来推進課	20	R7～9の累計	85	Ｒ９	23.5%	
4			空き家再生バンクへの物件登録数　（件）	0	Ｒ５	まち未来推進課	20	R7～9の累計	30	Ｒ９	66.7%	
5			空き家バンク利用登録者数　（件）	101	Ｒ５	まち未来推進課	91	R7～9の累計	300	Ｒ９	30.3%	
6			施策を活用した移住世帯数　（世帯）	34	Ｒ５	まち未来推進課	47	R7～9の累計	100	Ｒ９	47.0%	
7	（２） 地域ブランディングを通じた移住・定住促進	①城下町の情感を活かした中心市街地の活性化 ②湯治文化を活かした保養温泉地づくりとヘルスケア産業の創出 ③地域の歴史・文化・自然などの地域資源の保全活動による地域力の向上	商店街振興組合新規組合員数　（人）	4	Ｒ５	商工振興課	2	R7～9の累計	5	Ｒ９	40.0%	
8			健康増進プログラム商品の利用件数　（件）	36	Ｒ５	観光プロモーション課	14	R7～9の累計	70	Ｒ９	20.0%	健康ながゆ旅利用件数
9			文化財愛護少年団団体数　（団）	3	Ｒ５	文化財課	3	現状	3	Ｒ９	100.0%	
10			竹田市総合文化ホール（グランツたけた）の来館者数　（人）	79,456	Ｒ５	まち未来推進課	70,815	単年度	74,000	Ｒ９	95.7%	
11			民俗芸能広報活動実施件数　（件）	10	Ｒ５	文化財課	3	単年度	12	Ｒ９	25.0%	
12	（３） 地域の魅力を引き出す観光プロモーション	①地域ごとのニーズを捉えた多様なツーリズムによる交流機会の創出 ②インバウンド（海外誘客）への対応	インバウンド来訪者数　（人）	29,561	Ｒ５	観光プロモーション課	35,426	単年度	30,000	Ｒ９	118.1%	【毎年更新】集計データ_インバウンド(H22～).xlsx
13	（４） 多様な視点で地域を魅せる情報発信	①竹田ならではの魅力的な情報コンテンツづくり ②様々な媒体による情報発信の強化	ふるさと納税件数　（件）	16,450	Ｒ５	観光プロモーション課	12,577	単年度	25,000	Ｒ９	50.3%	
14			SNSフォロワー総数　（人）	694	Ｒ５	観光プロモーション課	3,382	現状	5,200	Ｒ９	65.0%	

基本目標Ⅱ　　働く人がいきいきと輝く活力のまち

	基本的方向 施策方針 個別目標　等	具体的施策 基本的施策 実施事業　等	基本目標・重要業績評価指標（KPI） 指標名	基準値	基準年度	担当課	令和７年度 実績値	数値	目標値	目標年度	目標達成率	備考（R7年度説明）
15	数値目標	個人の年間農業収入額の増加	年間農業収入額　（億円）	101	Ｒ５	農政課	116	単年度	104	Ｒ９	111.5%	
16		全分野の企業誘致件数の増加	企業誘致件数　（件）	1	Ｒ５	商工振興課	2	R7～9の累計	4	Ｒ９	50.0%	
17	（１） 農林畜産業を成長産業と位置づけ、集中的に育成・誘致・効率化を図る	①農業後継者（新規就農者や親元就農者）の育成と環境改善 ②企業との連携（農業） ③農商工連携による販路拡大・ブランド化の推進 ④農林畜産分野での先進技術の活用 ⑤農林畜産業の発展を支えるための域内外活力の積極的誘致	畜産ヘルパー人員数　（人）	9	Ｒ５	畜産振興課	5	現状	10	Ｒ９	50.0%	
18			事業継承の相談件数　（件）	0	Ｒ５	畜産振興課	6	R7～9の累計	6	Ｒ９	100.0%	
19			畜産関係の機器導入の支援件数　（件）	7	Ｒ５	畜産振興課	24	単年度	3	Ｒ９	800.0%	
20			新規就農者数（親元就農者を含む）　（人）	27	Ｒ５	農政課	26	R7～9の累計	80	Ｒ９	32.5%	
21			農業参入企業数　（件）	4	Ｒ５	農政課	0	R7～9の累計	3	Ｒ９	0.0%	
22			農業産出額　（千万円）	2,178	Ｒ４	農政課	2,769	単年度	2,200	Ｒ９	125.9%	令和６年分　（R8.7.24農林水産省発表）
23			圃場整備済み面積　（ha）	3,206	Ｒ５	農林整備課	3,229	現状	3,430	Ｒ９	94.1%	
24			繁殖雌牛の飼養頭数　（頭）	4,558	Ｒ５	畜産振興課	4,082	現状	4,771	Ｒ９	85.6%	
25	（２） 魅力的で柔軟な働き方の実現による多様な雇用機会とのマッチング	①誰もが活躍できる職場環境の創出と働き方改革 ②若者から高齢者まで、多様な就労ニーズと雇用機会とのマッチング ③地域の産業に貢献する外国人材の受入れ支援	奨学金返還支援事業活用件数　（件）	5	Ｒ５	商工振興課	8	単年度	10	Ｒ９	80.0%	R4.4.1以降に市内事業所に就職した30歳未満の方を対象として返還金の2/3を10年間、上限200万まで補助するもの。この制度の活用者は9名(累計)、繰り上げ償還等のためR7実績は1名減となっている。
26			シルバー人材センター会員数　（人）	125	Ｒ５	商工振興課	125	現状	130	Ｒ９	96.2%	
27			まちづくり会社と連携した伴走型支援の支援者数　（人）	15	Ｒ５	商工振興課	15	単年度	15	Ｒ９	100.0%	認定機関と連携し開催する創業支援セミナー（あぐる塾）受講者数
28	（３） 地域産業活性化に向けた多角的アプローチ	①クリエイティブな発想を活かした起業・創業の推進と「創造的人材」の集積 ②商工業の活性化と空き店舗対策	創業経営相談支援件数　（件）	7	Ｒ５	商工振興課	20	単年度	10	Ｒ９	200.0%	商工会議所13名　商工会7名
29			空き店舗活用件数　（件）	4	Ｒ５	商工振興課	2	R7～9の累計	5	Ｒ９	40.0%	竹田地区2件　その他6件　　※総合戦略には、商店街の空き店舗増加とあることから竹田地区の件数を計上
30			情報通信企業との連携施策実施回数　（回）	0	Ｒ５	まち未来推進課	1	R7～9の累計	2	Ｒ９	50.0%	情報通信系企業から学びを得る場を高校生向け（未来人材創生塾）に設け取組む連携施策
31	（４） 地域経済の強化を目指す企業誘致戦略	①企業誘致施策の推進 ②多様な産業の誘致と地域経済の活性化	企業誘致件数　（件）	0	Ｒ５	商工振興課	1	R7～9の累計	3	Ｒ９	33.3%	カット野菜の販売を行う企業の関連企業が旧宮城台小学校に進出した。旧宮城台小学校においては、野菜の1次加工を行い、また市内の農地を活用してキャベツやネギ等の生産を行っている。
32			竹田市と進出協定締結企業者数　（件）	1	Ｒ５	まち未来推進課	0	R7～9の累計	1	Ｒ９	0.0%	

基本目標Ⅲ　　子どもも大人も共に成長する育みのまち

	基本的方向 施策方針 個別目標　等	具体的施策 基本的施策 実施事業　等	基本目標・重要業績評価指標（KPI） 指標名	基準値	基準年度	担当課	令和７年度 実績値	数値	目標値	目標年度	目標達成率	備考（R7年度説明）
33	数値目標	４月時点で配置基準以上の保育士を１人以上確保している施設数の増加	確保している施設数　（施設）	5	Ｒ５	社会福祉課	6	現状	7	Ｒ９	85.7%	
34		平均寿命とお達者年齢の差を縮める	年齢の差（男性）　（歳）	1.34	Ｒ５	保険健康課	1.41	現状	1.10	Ｒ９	-29.2%	平均寿命（5年平均）-お達者年齢（5年平均）
35			年齢の差（女性）　（歳）	3.06	Ｒ５	保険健康課	3.16	現状	2.80	Ｒ９	-38.5%	※基準値を0%、目標値を100%とした場合
36	（１） 結婚から子育てまで切れ目ないきめ細かい支援	①保育サービスの充実 ②地域ぐるみで子育て一番宣言 ③安心して子育て（妊娠・出産）できる環境づくり	保育所待機児童数　（人）	0	Ｒ５	社会福祉課	0	現状	0	Ｒ９	100.0%	
37			この地域で子育てしていきたいと思う保護者の割合　（%）	86.2	Ｒ５	社会福祉課	97.8	現状	95.0	Ｒ９	102.9%	（乳児健診受診者）
38				90.6	Ｒ５	社会福祉課	97.8	現状	95.0	Ｒ９	102.9%	（1歳6か月児健診受診者）
39				88.6	Ｒ５	社会福祉課	92.6	現状	95.0	Ｒ９	97.5%	（3歳児健診受診者）
40	（２） 誰もが安心して暮らせる地域医療と自立支援のまちづくり	①地域医療及び介護体制の整備・充実 ②誰もが自立した生活を継続できる地域づくり	二次救急の応需率　（%）	68.4	Ｒ５	保険健康課	79.0	単年度	80.0	Ｒ９	98.8%	
41			暮らしのサポートセンター新規活動会員数　（人）	22	Ｒ５	高齢者福祉課	23	R7～9の累計	75	Ｒ９	30.7%	
42			市民後見人養成講座受講人数　（人）	58	Ｒ５	社会福祉課	13	累計	86	Ｒ９	15.1%	講座は隔年で実施しているためＲ7は実施していない。 累計数値は昨年(R6)と変わらない。
43	（３） 健康一直線～市民総参加で健康寿命を延ばすまちづくり～	①健康づくり組織の育成と支援 ②健康推進と予防活動の充実 ③高齢者の保健事業と介護予防の連携 ④元気な高齢者の活躍の場づくり	健診受診率 （40～74歳の国保加入者）　（%）	50.0	Ｒ５	保険健康課	46.6	単年度	60.0	Ｒ９	77.7%	暫定値
44			健康長寿週一活動団体数　（団）	39	Ｒ５	高齢者福祉課	40	R7～9の累計	70	Ｒ９	57.1%	
45	（４） 子どもの学びを支える教育環境の整備と充実	①竹田郷土学の推進により、豊かな心・地域を愛する心をはぐくむ取り組み ②竹田市学校教育ビジョンの推進と実践 ③子どもたちの学びを支える教育環境の整備・充実 ④地域の将来を支える人材育成のための魅力・特色ある高校づくり	「地域や社会を良くするために何かしてみたいと思う」と答える児童生徒　（小６、中３対象）の割合　（%）	72.7	Ｒ５	学校教育課	85.3	全国学力・学習状況調査	80.0	Ｒ９	106.6%	（小学６年生）
46				58.3	Ｒ５	学校教育課	82.6		80.0	Ｒ９	103.3%	（中学３年生）
47			児童生徒の学力（小６・中３対象）　（%）	98.3	Ｒ５	学校教育課	100.1		100.0	Ｒ９	100.1%	（小学６年生）
48				94.9	Ｒ５	学校教育課	102.0		100.0	Ｒ９	102.0%	（中学３年生）
49			「将来の夢や目標を持っている」と答える児童生徒（小６、中３対象）の割合　（%）	84.9	Ｒ５	学校教育課	77.0		80.0	Ｒ９	96.3%	（小学６年生）
50				61.7	Ｒ５	学校教育課	66.4		80.0	Ｒ９	83.0%	（中学３年生）

基本目標Ⅳ　　誰もが快適に生活できる安全・安心のまち

	基本的方向 施策方針 個別目標　等	具体的施策 基本的施策 実施事業　等	基本目標・重要業績評価指標（KPI） 指標名	基準値	基準年度	担当課	令和７年度 実績値	数値	目標値	目標年度	目標達成率	備考（R7年度説明）
51	数値目標	地域運営組織の形成数の増加	組織増加数　（組織）	2	Ｒ５	コミュニティ推進課	5	R7～9の累計	5	Ｒ９	100.0%	明治地区、宮砥地区、松本地区をモデルに入田地区、豊岡地区が組織を設立。宮砥地区、入田地区はデジタル支援を実施。新たに岡本地区で取組みに向けた支援を開始し、事業概要の説明や勉強会を実施。
52		行政手続のオンライン化数の増加	オンライン手続増加数　（個）	12	Ｒ５	デジタル推進課	15	R7～9の累計	22	Ｒ９	68.2%	①職員採用②選挙③財産管理(未)④証明書⑤引越⑥住民税⑦固定資産税⑧軽自動車税⑨税(その他)⑩国民健康保険(未)⑪生活保護(未)⑫介護保険⑬高齢者医療(未)⑭障害者福祉(未)⑮児童手当⑯子育て支援⑰子ども預かり⑱上下水道⑲狂犬病予防(未)⑳道路占用(未)㉑被災者支援㉒特定公的給付
53	（１） 地域コミュニティの活性化	①地域防災機能の強化 ②多文化共生による地域力の向上	登録防災士数　（人）	300	Ｒ５	総務課	296	現状	330	Ｒ９	89.7%	
54			救急講習受講者数　（人）	1,854	Ｒ５	消防本部	1,883	R7～9の累計	5,400	Ｒ９	34.9%	普通救命講習は8団体70人の減少、救命入門コースは6団体237人の減少となったが、一般講習に新たに救急講話を導入したことにより514人の増加となった。
55			各種国際交流講座参加者数　（人）	200	Ｒ５	商工振興課	600	単年度	400	Ｒ９	150.0%	多文化交流フェスティバルの見込み来場者数を計上。多文化交流フェスティバル開催日と同日に「市制20周年記念花火大会」と「TOMATOでわっしょいオープニングイベント」を開催したことから、来場者数約1000人×6割とした。なお、R6までは、①ランゲージ交流ルーム参加者数②ドイツ料理教室参加者数等も併せて計上していたが、把握が困難となり、またR8からは開催しないことから、多文化交流フェスティバルのみ計上した。
56	（２） デジタルインフラを活用した生活環境の整備	①通信インフラ強化と市民サービス向上 ②行政機能のデジタル化	情報伝達手段の多重化　（個）	7	Ｒ５	デジタル推進課	9	R7～9の累計	10	Ｒ９	90.0%	①防災行政無線(屋外拡声器)②ケーブルテレビ網システム(CATV)③IP告知システム(個別受信機)④登録制メール(職員･消防団員のみ)⑤エリアメール・緊急速報メール⑥ホームページ⑦SNS(X･Facebook)⑧LINE⑨スマホ防災アプリ⑩SNS(Instagram)(未)
57			普通救命講習におけるオンライン受講者の割合　（%）	0.0	Ｒ５	消防本部	87.3	単年度	50.0	Ｒ９	174.6%	普通救命講習受講者134人中、117人がオンライン受講であった。そのほとんどが高校生であり、普段からWEB環境にある世代の受講が目標達成となった要因である。
58			デジタル媒体を活用した情報発信件数　（回）	0	Ｒ５	上下水道課	4	単年度	6	Ｒ９	66.7%	竹田市HPを活用し、年４回の情報発信を行った。 ①10/1浄化槽の日②生活排水処理について資料の更新③下水道経営戦略パブコメ募集④下水道経営戦略の更新・公開
59	（３） 公共交通の利便性向上	①広域交通ネットワークの推進と地域公共交通網の再編	公共交通の利用者数　（人）	38,671	Ｒ５	まち未来推進課	39,129	単年度	41,980	Ｒ９	93.2%	
60			再編路線、エリア及び実証運行数　（路線）	12	Ｒ５	まち未来推進課	15	現状	14	Ｒ９	107.1%	Ｒ１を基準としてR5時点で12路線 ・R6　1路線（大分駅線を向之原駅線に再編） ・R7　2路線（大久保線→片ケ瀬にバス停新設、雉が平休止）
61			道路改良率　（%）	63.9	Ｒ５	建設課	64.1	現状	65.0	Ｒ９	98.6%	
62	（４） 持続可能な地域環境の実現に向けた取り組み	①強靭かつ環境に優しい循環型社会の構築 ②環境に負荷をかけない地域づくり ③地域に根ざした集落機能の維持と地域活性化の推進 ④公共施設等の適正管理と有効活用の推進	合併浄化槽設置数　（基）	42	Ｒ５	上下水道課	27	単年度	80	Ｒ９	33.8%	補助対象分　・５人槽２６基　・１０人槽１基 補助対象外　・0基　　合計２７基
63			ごみ処理総量　（ｔ）	5,815	Ｒ５	環境課	5,479	単年度	5,687	Ｒ９	262.5%	※基準値を0%、目標値を100%とした場合
64			公有財産の有効活用・処分件数　（件）	37	Ｒ５	財政課	17	R7～9の累計	30	Ｒ９	56.7%	